

単位あたり量 / (パー) = 1 単位あたりの

ブログは<http://blog.livedoor.jp/jiritsudo/>

いろいろな単位 m、cm、g、kg、L、dL、時間、分、秒、円、冊、本、皿、箱・・・

1 時間で40km走る →40km/時間 (40kmパー時間、と読む)

パー時間とは、1時間で (あたり) という意味

1 Lのペンキで3平方mのかべが塗れる→3平方m/L パーLとは、1Lで (あたり) という意味

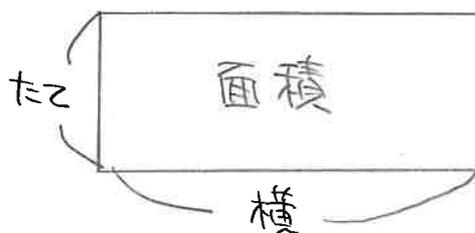
1gの牛肉が8円であること →8円/g パーgとは、1gで (あたり) という意味

長方形の面積は、たて×横で求められる

$$\text{面積} = \text{たて} \times \text{横} \quad 120 = 6 \times 20$$

$$\text{たて} = \text{面積} \div \text{横} \quad 6 = 120 \div 20$$

$$\text{横} = \text{面積} \div \text{たて} \quad 20 = 120 \div 6$$



3つの数字のうち2つが分かれば、残りの1つは計算で求められる

数字が整数でも、小数でも、分数でも式は同じ。

HPは <http://jiritsudo.net/>

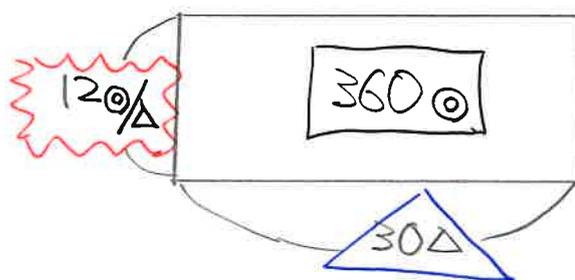
「1 単位あたりいくら」を求める文章題も、
上の式を使えば答えがすぐ、分かる

$$12 \text{ 〇} / \Delta \quad (\text{〇}, \Delta \text{ は単位})$$

「たて」に必ず、パーの付いた数字。

パーをはさんで2つの単位をつける

- ・ 1 単位あたり〇〇という言葉が付いている数字
- ・ 1 Lで、1時間かけて、1gあたり・・・という言葉に注目
- ・ この1 単位あたりの単位がパーの右側



「横」には、/ (パー) の右側の単位が付いた数字 (上の例では、Δ)

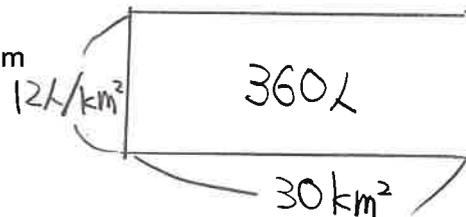
「面積」の所には、/ (パー) の左側の単位が付いた数字 (上の例では、〇)

村の人口は360人、面積は30平方km、人口密度は？

$$12 \text{ 〇} / \Delta = 360 \text{ 〇} \div 30 \Delta \rightarrow 360 \text{ 人} \div 30 \text{ 平方km} = 12 \text{ 人/平方km}$$

$$360 \text{ 〇} = 12 \text{ 〇} / \Delta \times 30 \Delta$$

$$30 \Delta = 360 \text{ 〇} \div 12 \text{ 〇} / \Delta$$



、、 の3つのうち、2つは問題文の中に数字が書いてある。

長方形のたて、横、面積にあたる2カ所に、その数字を書き、残りの数字を求めればよい。

東京都武蔵野市吉祥寺本町1-35-14 ユニアス七井205号

※ 1より小さい数字が割ると、答えは割られる数字より大きくなる